

笑顔プロジェクト in Africa ~アフリカ州と共に発展するために~ 「世界の諸地域 アフリカ州」(東京書籍)

本単元で育成する「21世紀型スキル」

◎論理的思考力・批判的思考力

1 単元設定の理由

【単元について】

本単元は中学校学習指導要領社会科の目標及び地理的分野内容B(2)を受けて設定したものである。

アフリカ州のおかれた現状と課題について、自然や歴史・経済・国の情勢など、様々な視点を基に追究し、課題解決する活動を通して、多面的・多角的に思考し表現する力を育成することができる。また、アフリカ州の課題を解決するために、資料を根拠にしながらか何を最優先に取り組むべきか議論を行うことから、「21世紀型スキル」の論理的思考力や批判的思考力を育成するのに適した単元といえる。

【生徒の実態】7年1組15名(男子9名、女子6名)

①本単元にかかわる生徒の実態

日々の生活の中でアフリカ州を身近に感じていない生徒が多く、「貧困」「治安が悪い」などマイナスイメージをもつ生徒もいる。

また学習活動では、自分の考えを相手意識に立ちながら工夫して表現する事に苦手意識をもつ生徒の割合(38%)が多い。

②学校図書館活用にかかわる生徒の実態

週1回以上のChromebook活用率は94%であるが、図書館利用率は19%であった。多様な資料を基に議論を進められるように、関係書籍や新聞記事の活用を促したい。

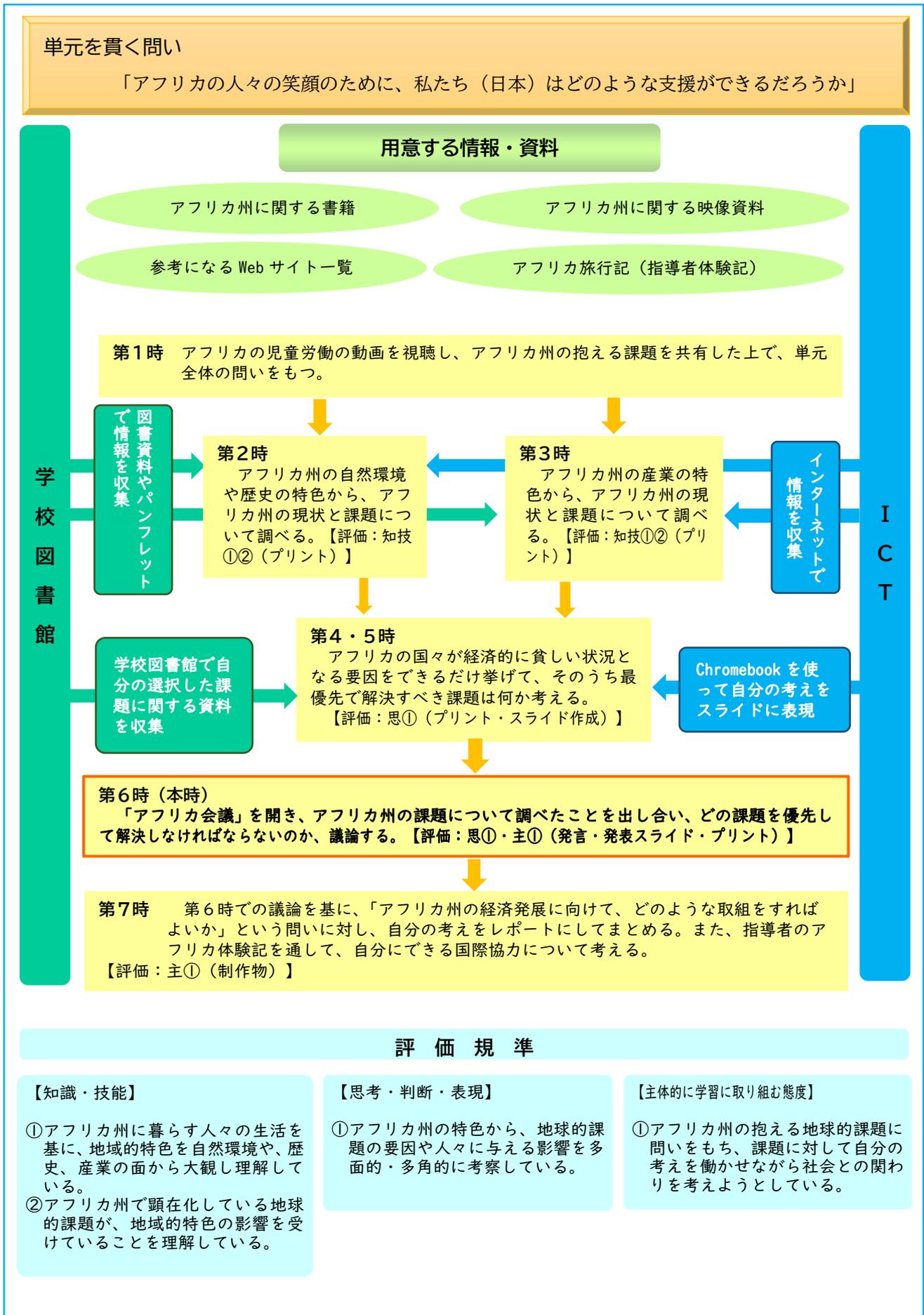
【指導に当たって】

- ・単元全体を通して、アフリカの児童労働の事例から「アフリカの人々の笑顔のために、私たち(日本)はどのような支援ができるだろうか」という問いを設定する。単元前半でこの問いを示すことで、アフリカ州の現状と課題について積極的に調査を行おうとする意欲を高める。
- ・アフリカ州に関する書籍や関連するHP、新聞記事を事前に準備し、提示することで、様々な資料を活用しながら課題解決していけるようにする。
- ・アフリカ州に対するマイナスイメージを強調しないように、アフリカ州特有の良さ(豊富な地下資源、人的資源など)にも着目させる。
- ・調査活動後に「アフリカ会議」を設定し、「アフリカの人々の笑顔のために、優先的に解決すべきアフリカ州の課題は何だろうか。」というテーマで議論を行わせることで、様々な社会的事象を比較・関連ながら自分の考えを論理的に表現したりする力の育成を図る。その際に、単なる支援ではなく、「共に発展する」という視点を意識させて議論を深めていきたい。

【単元の目標】

- アフリカ州で国際支援が必要な背景や課題について、アフリカ州の自然環境の特色や歴史的背景など様々な視点から理解できるようにするとともに、アフリカ州への具体的な支援策を考える中で、地球的規模で抱える諸課題について資料で調べ、まとめる技能を身に付けることができる。【知識及び技能】
- アフリカ州において、今後の具体的な支援策について、国際支援が必要とされている背景を踏まえながら、調べたことを比較したり関連付けたりしながら多面的・多角的に考察し、表現することができる。【思考力、判断力、表現力等】
- アフリカ州の抱える諸課題に対し、その解決に向けて主体的に追究することができる。【学びに向かう力、人間性等】

2 単元構想図（指導と評価の計画）



3 本時の学習（本時 6／7時）

(1) 本時の目標

- アフリカ州が抱える課題について、調べたことを根拠にしながら、アフリカ州が優先して解決しなければならない課題について、自分の考えを論理的に表現することができる。

(2) 準備物

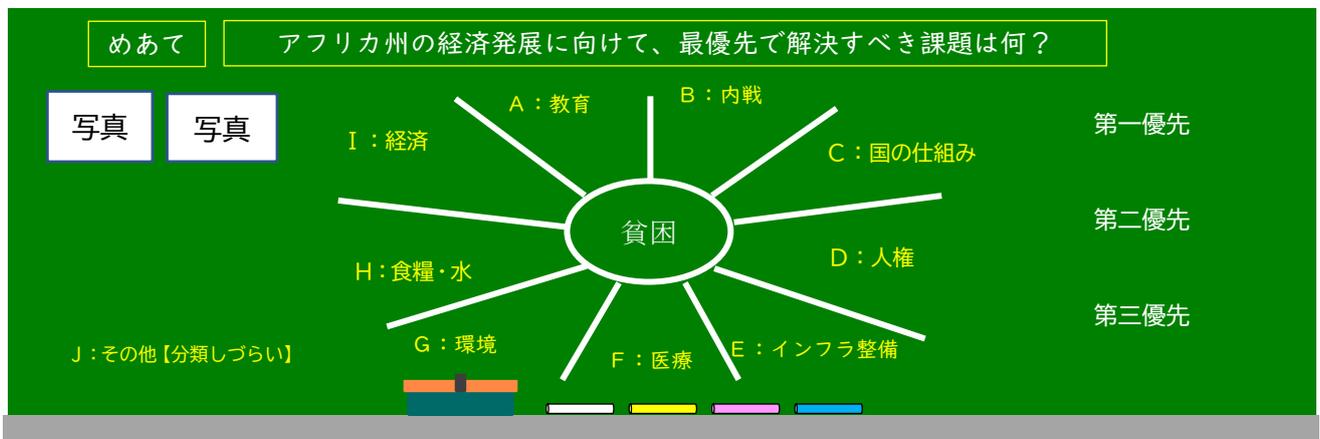
- 図書資料（事前に活用した本を準備しておく）
- Chromebook（前時にまとめたスライドを準備しておく）
- ワークシート

(3) 学習の展開

学 習 活 動	指導上の留意事項（○）及び「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て（◆）	評価規準（評価方法）及び学校図書館・ICT活用のポイント
<p>1 アフリカ州の経済発展に向けて、どのような課題があるかについて、図書資料やインターネットで集めた情報を全体で確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かつての植民地支配により、たくさんの資源（物的・人的）が奪われた。 ・国境線が勝手に決められたことにより、現在も民族紛争が続く。 ・モノカルチャー経済のため、国の経済が不安定である。 ・長い植民地支配により、国のインフラ基盤などが遅れている。 ・医療や教育などがいきわたらず、幼い子供たちが命を落とす現状がある。 ・砂漠化の進行や国際情勢の影響を受け、深刻な食糧難に陥っている。 <p>2 本時の中心課題を確認する。</p>	<p>○第4・5時の調査活動で、生徒が事前に集めた図書資料やインターネットの情報を根拠として集めているので、その資料を根拠として使えるように準備しておく。</p> <p>○Chromebook のスライドを活用して、資料を根拠に自分の意見をわかりやすく伝える。</p> <p>◆各班でまとめた jamboard の内容や、課題の一覧表を基に確認させる。</p>	<p>学校図書館活用のポイント 自分が活用した図書資料をすぐに使えるように机の上に用意させる。</p> <p>ICT活用のポイント 自分がまとめたスライドを提示しながら発表させる。</p>
<p>アフリカの人々の笑顔のために、最優先で解決しなければならない課題は何だろうか？</p>		
<p>3 個人で考えた最優先で解決すべき課題と選んだ理由を基に、どの課題を優先して解決すべきかについて、全体で議論する。</p>	<p>○各自で事前にダイヤモンドランキングを基に、重要度・優先度を整理しておく。</p>	<p>アフリカ州の特色から、地球的課題の要因や人々に与える影響を多面的・多角的に考</p>

<p>A：教育 B：内戦・紛争 C：国の仕組み D：人権 E：インフラ整備 F：医療 G：環境 H：食糧・水 I：経済 J：その他</p>	<p>○個人で選んだ課題とその優先順位について、課題ごとに分類しながら全員の意見を黒板を使ってまとめていく。その際に「誰が実現していくのか」という視点を確認したい。</p> <p>○黒板を活用し、A～Jの課題ごとに課題についてまとめていく。</p> <p>◆他の生徒が出した課題について、黒板のまとめを基に自分の意見を広げていく。また、導入で紹介したカカオ農園の少年を想起させることで、具体的にどのような支援が必要だったか考えるきっかけとする。</p>	<p>察している。(行動観察・発言)</p>
<p>4 全体での議論を基に、優先して解決すべき課題を3つ挙げる。 (個人思考→全体思考)</p>	<p>○まず個人で再思考し、それを基に全体で優先順位を話し合う。</p>	<p>学校図書館活用のポイント 必要に応じて図書資料で調べる時間を設ける。</p>
<p>5 学習を振り返るとともに、次の学習の見通しをもつ。</p>	<p>○現実でも日本が主導してT I C A D (アフリカ開発会議) が毎年開かれることに触れていく。</p> <p>○導入で紹介したカカオ農園の少年を例に、本当の支援とはいったいどのような事なのかを考えさせたい。</p>	

(4) 板書計画



【資料1：授業プリント】

「笑顔プロジェクト in Africa～アフリカ州の人々の笑顔のために何ができるのか～」

	解決すべき課題名	具体例	
A	教育	教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の設備が整っていない。 ・授業の質、教員不足。
		家庭環境	<ul style="list-style-type: none"> ・子供は家族のために働くのが当然という考え方。 ・親が教育の必要性を感じていない。 ・学校に行かせるお金がない。
B	内戦紛争	長い植民地支配による影響	植民地支配時に勝手に決められた国境線 → ・領土の争い ・テロが多い ・難民問題 ・民族紛争
C	国の仕組み	長い植民地支配による不安定な政治、入りまじる言語・宗教・文化など	長い植民地支配による国の発展の遅れ → ・不安定な政治 ・治安の悪さ ・高い犯罪率 ・複数の公用語 ・異なる言語や文化、民族による対立
D	人権	黒人・ジェンダー差別など	<ul style="list-style-type: none"> ・根強い黒人差別 ・子供の人権が大切にされていない。(児童労働) ・女子の人権が大切にされていない。(ジェンダー差別)
E	インフラ整備	道路や上下水道などの未整備、未発達、それによる衛生環境の悪化	<ul style="list-style-type: none"> ・道路、電気、上下水道などの整備が不十分 ・陸海空路の整備の遅れ ・都市問題(交通渋滞、ごみ問題など) ・スラム問題
F	医療	医療の不足 医療技術の未発達	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の死亡率が高い ・平均寿命が低い ・医療技術が低い ・感染症等への情報不足 ・医師、看護師の不足 ・予防医療、感染症対策が弱い ・医療アクセスが悪い(病院がない、遠い)
G	環境	生態系の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・野生動物の減少 ・森林破壊
		地球環境問題	<ul style="list-style-type: none"> ・砂漠化 ・干ばつ ・土壌がよくない(砂漠など栄養が少ない) ・天候不順 ・温暖化(地球沸騰化) ・廃棄物問題
H	食糧・水		<ul style="list-style-type: none"> ・食糧、水の不足 ・不衛生な水 ・飢餓率が高い
I	経済	不安定な経済	<ul style="list-style-type: none"> ・高い失業率 ・モノカルチャー経済 ・収入が不安定 ・経済格差(豊かな人と貧しい人) ・工業生産の低さ ・ビジネス不足(働く場・企業) ・経済的な自立ができていない(他国からの支援)
J	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・観光地が少ない ・人材活用が上手くいっていない

「アフリカ会議が始まる前に…」

あなたが優先的に解決すべきだと思う課題を3つ挙げましょう。

また、なぜその課題を選んだのか、理由をまとめましょう。

	選んだ課題の 記号	選んだ理由
第1 優先		
第2 優先		
第3 優先		

※みんなに説明する際に、資料（例えば何かのホームページの資料画像や本の一部など）を使うと、より説得力のある説明になります。

※特に第一優先で選んだ項目については、説明できるよう準備をしておきましょう。

【メモ】

《アフリカ会議を終えて…》

() 番 氏名 ()

Q1：アフリカ会議での議論を基に、最終的にあなたが優先的に解決すべきだと思う課題を3つ挙げましょう。

また、なぜその課題を選んだのか、理由を簡単に書きましょう。

	選んだ課題の 記号	選んだ理由
第1 優先		
第2 優先		
第3 優先		

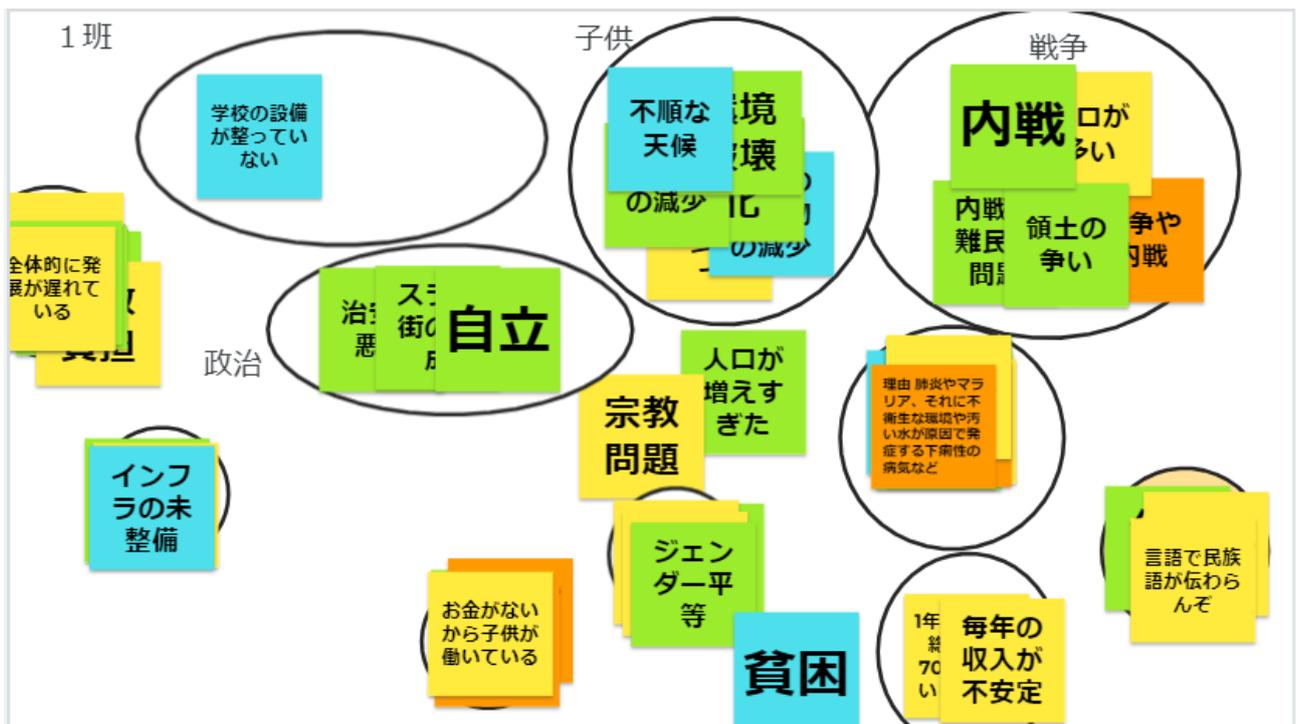
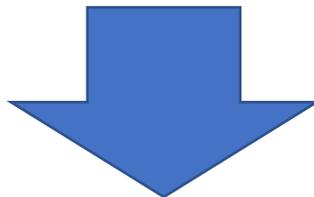
Q2：アフリカ会議を終えての感想を書きましょう。

Q3：アフリカ州の人々の笑顔のために、どんなことが必要だと思いましたか。

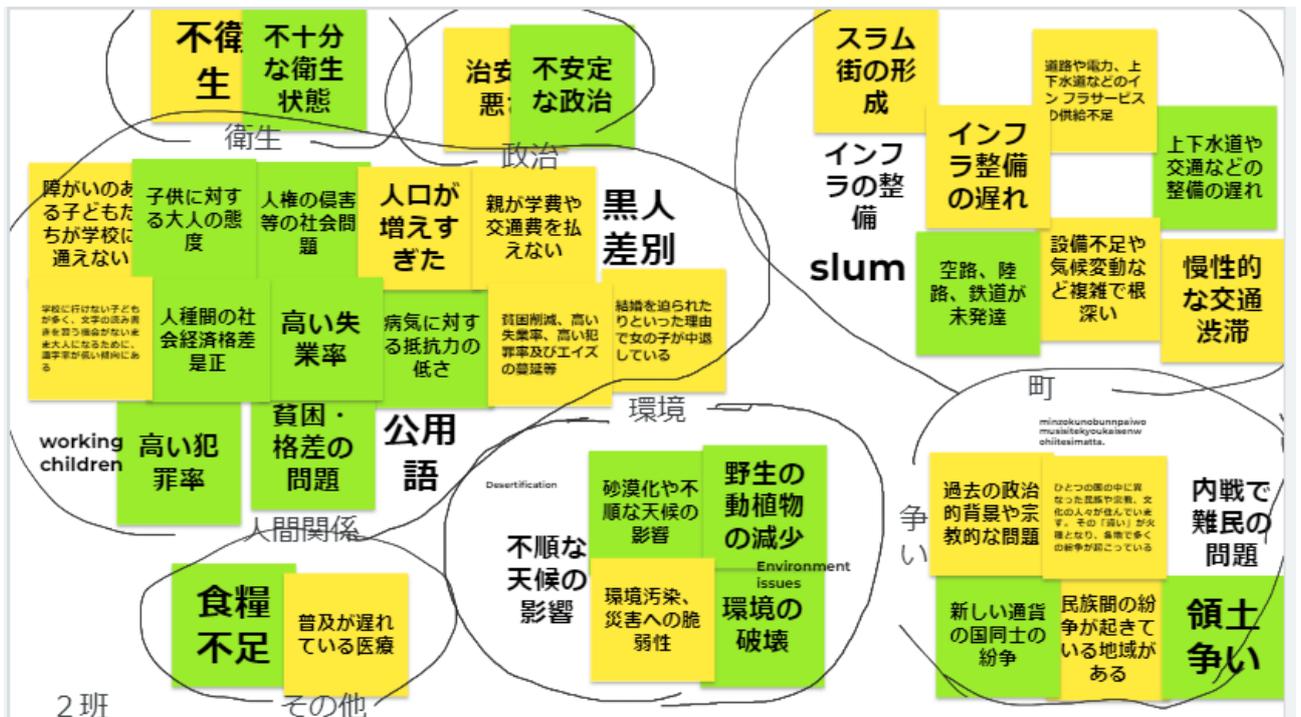
--

【資料2：第4・5時 各班のジャムボード】

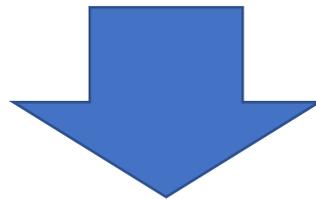
≪1班のジャムボード≫



《2班のジャムボード》



《3班のジャムボード》



《4班のジャムボード》

